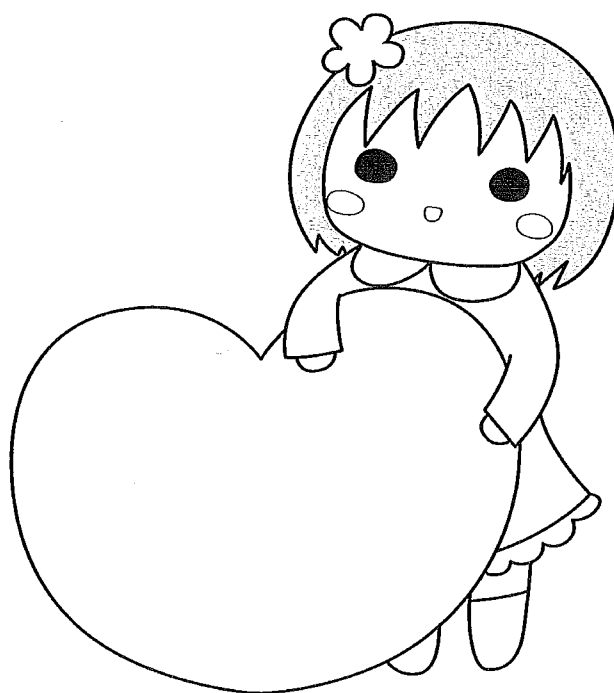


**支部地域福祉活動計画
平成27年度評価結果報告書**



平成29年1月

社会福祉法人 狭山市社会福祉協議会

目 次

(1) 入間川支部	．．．	1
(2) 入間川東支部	．．．	4
(3) 富士見支部	．．．	7
(4) 入曾支部	．．．	11
(5) 堀兼支部	．．．	14
(6) 奥富支部	．．．	18
(7) 柏原支部	．．．	22
(8) 水富支部	．．．	27
(9) 新狭山支部	．．．	30
(10) 狭山台支部	．．．	33
(11) 進捗評価一覧	．．．	37

平成27年度支部地域福祉活動計画 進行管理・評価シート

支部名	入間川支部		NO. 1
目標	支部社協活動認識率の向上		<input checked="" type="checkbox"/> 共通 ・ 独自
計画における理想の姿	地域住民により身近な団体として認識され、地域住民の生活課題を把握し、住民同士で意見交換ができる。		
平成27年度の実施状況	①具体的な取り組み (何をどのくらい行ったか)	①6月からの社協会員募集の際、会費の必要性を訴えるため、自治会長会議に支部長も社協職員と同席して依頼を行った。 ②地域がつながる講演会として、声優の佐久間レイ氏、ピアニストの佐田詠夢氏を講師に迎え、人生が愛しくなるような心の講演会を行った。	
	②どのような成果があったか	①会費の金額は前年とほぼ同額であったが、件数を増やすことができた。 ②幅広い世代から200名の参加があり、支部社協についてご存じないという方にもたくさん来ていただくことができた。講演会の冒頭では、支部活動の紹介を行ったことから、よいPRにすることができた。	
進捗評価	<input type="checkbox"/> 順調に進んでいる <input checked="" type="checkbox"/> 概ね順調だが、不十分な点が少しある <input type="checkbox"/> 実施されている部分もあるが、不十分な点が多い <input type="checkbox"/> 実施方法を含め、改善が必要である		
課題	・支部活動の認識率ということでは、特に若い世代に向けた活動が少ないことから、認識が乏しい点がある。 ・支部社協をPRできる資材(のぼり、ユニフォームなど)があると便利。		
課題解決のための改善内容・取組方針	・自治会への働きかけを継続していく。また、支部事業に自治会長が参加する都度、社協会員の拡大の必要性を話していく。 ・支部構成員の拡充や資材の作成を検討する。		

平成27年度支部地域福祉活動計画 進行管理・評価シート

支部名	入間川支部		NO. 2
目標	支部社協の理解を深めてもらう		共通 ・ <input checked="" type="checkbox"/> 独自
計画における理想の姿	お互いの顔が見える地域、互いが互いを助け合いながら暮らすことができる地域。		
平成27年度の実施状況	①具体的な取り組み (何をどのくらい行ったか)	①地域の中で外出する機会が少なくなってしまうがちである高齢者を対象に、第1ブロック・第2ブロックともに、会食会や配食会、茶話会を実施した。 ②年2回、安否確認や困りごとの相談ができるよう、高齢者世帯へティッシュを配布しながら戸別訪問を行った。	
	②どのような成果があったか	①会食会や配食会を楽しみにしているという参加者もおり、交流の機会ができたことで、参加者同士の新たなつながりができた。 ②ティッシュを配布することで、戸別訪問がやりやすくなり、対象者へ支部活動の周知をすることができた。また、支部としても地区内の対象者の近況を把握することに役立った。	
進捗評価	<input type="checkbox"/> 順調に進んでいる <input checked="" type="checkbox"/> 概ね順調だが、不十分な点が少しある <input type="checkbox"/> 実施されている部分もあるが、不十分な点が多い <input type="checkbox"/> 実施方法を含め、改善が必要である		
課題	・参加者が固定してしまう傾向にある。 ・参加したくても様々な事情から、事業に参加できないという対象者について、いかにして引っ張りだすことができるか検討が必要である。		
課題解決のための改善内容・取組方針	・新規の参加者が増えるよう、会食会や配食会への広報に力をいれる。 ・戸別訪問の際、支部事業のPRを行うとともに、困りごと等情報を収集する。		

平成27年度支部地域福祉活動計画 進行管理・評価シート

支部名	入間川支部	NO. 3
目標	安心、安全な地域づくり	共通・ 独自
計画における理想の姿	自分が動くことで誰かが幸せになるという意識のもと、活動を長くつづけられる仕組みを構築されている地域。	
平成27年度の実施状況	①具体的な取り組み (何をどのくらい行ったか)	①安全、安心な地域づくりのためには、地域で団結を図ることが重要である。支部活動においては地区の自治会長や民生委員、ボランティア活動者が係わることから、地区内の交流を深めるためにはとてもよい機会となる。普段の活動はもとより、平成27年度からはさらなる交流を目的として、総会終了後に懇親会を企画した。 ②支部の事業であるサロンの中で、防災をテーマにした講座を実施した。
	②どのような成果があったか	①地区によっては、日頃自治会長と民生委員が交流をする機会が少ないというところもあり、交流を深めるよいきっかけとすることができた。 ②普段忘れがちになってしまう「防災」について再認識することができ、好評であった。今後も継続していきたい。
進捗評価	<input type="checkbox"/> 順調に進んでいる <input checked="" type="checkbox"/> 概ね順調だが、不十分な点が少しある <input type="checkbox"/> 実施されている部分もあるが、不十分な点が多い <input type="checkbox"/> 実施方法を含め、改善が必要である	
課題	・自治会ごとには防災に向けた取り組みを行っているところがあるため、今後はいかに支部活動にも広げていけるかが課題である。	
課題解決のための改善内容・取組方針	・福祉委員としての意識を高めるため、各福祉委員には委嘱状の交付を行っている。今後も福祉委員としての認識を高め、それぞれの活動が支部活動につなげられるよう意識づけを行っていく。	

平成27年度支部地域福祉活動計画 進行管理・評価シート

支部名	人間川東支部		NO. 1
目標	支部社協活動認識率の向上		<input type="checkbox"/> 共通 <input type="checkbox"/> 独自
計画における理想の姿	地域住民により身近な団体として認識され、地域住民の生活課題を把握し、住民同士で意見交換ができる。		
平成27年度の実施状況	①具体的な取り組み (何をどのくらい行ったか)	①狭山市商工祭への参加 支部社協の名前で狭山市商工祭に出店をし、社会福祉協議会ののぼりを掲げ、商品と一緒に赤い羽根共同募金の呼びかけを行った。	
	②どのような成果があったか	①狭山市商工祭では、支部社協や社会福祉協議会がどのような取り組みをしているか、質問を受けたり説明をすることによって、よいPRの機会になった。	
進捗評価	<input type="checkbox"/> 順調に進んでいる <input checked="" type="checkbox"/> 概ね順調だが、不十分な点が少しある <input type="checkbox"/> 実施されている部分もあるが、不十分な点が多い <input type="checkbox"/> 実施方法を含め、改善が必要である		
課題	<ul style="list-style-type: none"> ・認識率では若い世代には、特に関わりも少ないことから、若い世代といかにして関わりを持てるか課題である。 ・支部社協を簡単にPRできる資材（のぼり、ユニフォームなど）があると便利。 		
課題解決のための改善内容・取組方針	<ul style="list-style-type: none"> ・支部構成員の拡充や支部をPRするための資材作成を検討する。 		

平成27年度支部地域福祉活動計画 進行管理・評価シート

支部名	入間川東支部	NO. 2
目標	普段からの挨拶を意識づける	共通・ <input checked="" type="checkbox"/> 独自
計画における理想の姿	「困ったときはお互い様」と自分が出来るときは相手を支え、また出来ないとき自身が支えられる地域。	
平成27年度 の実施状況	①具体的な取り組み (何をどのくらい行ったか)	①登下校時の見守り活動を通して、通行する方々への挨拶を行った。 ②挨拶を基本として、対象者へ会食会等の事業へのお誘いを行った。
	②どのような成果があったか	①児童はもとより、通行する市民の方々に挨拶することができ、顔見知りの関係形成に役立った。 ②会食会や茶話会がきっかけとなり、参加者同士の交流を深めることができた。特に、茶話会は支部として初めて開催したことで、新たな交流を図ることができた。
進捗評価	<input type="checkbox"/> 順調に進んでいる <input checked="" type="checkbox"/> 概ね順調だが、不十分な点が少しある <input type="checkbox"/> 実施されている部分もあるが、不十分な点が多い <input type="checkbox"/> 実施方法を含め、改善が必要である	
課題	・支部活動にかかる際、挨拶を基本に事業を行っているが、今後は日常生活においても挨拶を意識できるよう、改めて福祉委員に目標の周知を行う必要がある。	
課題解決のための改善内容・取組方針	・支部総会や個別の事業の際にも、福祉委員に支部地域福祉活動計画の内容を周知し、計画に沿った活動を行えるよう促していく。	

平成27年度支部地域福祉活動計画 進行管理・評価シート

支部名	人間川東支部	NO. 3
目標	様々な世代間のコミュニケーション形成	共通・ <u>独自</u>
計画における理想の姿	昔からの地域、新しい地域ともそこに住む方々のお互いの顔が見え、何かあったときでも安心して暮らせる地域。	
平成27年度の実施状況	①具体的な取り組み (何をどのくらい行ったか)	①多くの市民の方々とのふれあいの機会として、活動エリア内である狭山市駅にて開かれている狭山市商工祭に初めて出店をした。
	②どのような成果があったか	①普段は支部の活動にあまり関わりのない若い世代も含め、多くの市民とふれあうことができた。
進捗評価	<input type="checkbox"/> 順調に進んでいる <input checked="" type="checkbox"/> 概ね順調だが、不十分な点が少しある <input type="checkbox"/> 実施されている部分もあるが、不十分な点が多い <input type="checkbox"/> 実施方法を含め、改善が必要である	
課題	<ul style="list-style-type: none"> ・商工祭では子どもにも手伝いをしてほしいと考えたが、出店スペースや役割に制限があるため、実現できていない。 ・若い世代を交えた具体的な事業の計画がない。 	
課題解決のための改善内容・取組方針	<ul style="list-style-type: none"> ・子ども会や地域の学校と連携が取れないか検討を行う。 	

平成27年度支部地域福祉活動計画 進行管理・評価シート

支部名	富士見支部	
目標	1、支部社協の活動を知ってもらう	<input type="checkbox"/> 共通 ・ <input type="checkbox"/> 独自
計画における理想の姿	地域住民により身近な団体として認識され地域住民の生活課題を把握し住民同志で意見交換が出来る	
平成27年度の実施状況	①具体的な取り組み (何をどのくらい行ったか)	誰にでも声を掛けられ挨拶の出来る支部に成るよう声掛け活動を行い住民への周知を図った。 社協会員会費の必要性を理解して頂くために金額にこだわらず拠出して貰うよう要請した。 地区支部として公民館祭に出店し、支部社協の宣伝を行った。
	②どのような成果があったか	会員会費の実績が昨年度より上り件数も1割以上増やす事が出来た。 出店に際し声掛けしてくれる人が増え、あいさつを交わす光景が多く見られた。
進捗評価	<input type="checkbox"/> 順調に進んでいる <input type="checkbox"/> 概ね順調だが、不十分な点が少しある <input checked="" type="radio"/> 実施されている部分もあるが、不十分な点が多い <input type="checkbox"/> 実施方法を含め、改善が必要である	
課題	参加し易い組織作りをしていく必要がある。 自治会をもっと活性化し、新しい住民を参加させる組織にする。 地域に於ける活動に際し、福祉委員として活動はしているが、社協職員の参加がなく、上から押し付けの事業に感じる事が見受けられ、自治会への在宅活動、配布資料等社協職員がもう少し動く事が望ましい。	
課題解決のための改善内容・取組方針	広報活動するための改善策を検討し、地域各団体とも協働し進めて行く必要があり、社協職員と連携して活動に取り組む必要がある。	

平成27年度支部地域福祉活動計画 進行管理・評価シート

支部名	富士見支部	
目標	1、支部の基盤強化の取組み	共通 ・ <input checked="" type="checkbox"/> 独自
計画における理想の姿	団体相互の連携が図れて、情報の共有化と協働意識が確立し、福祉活動を実践する事業が展開出来ている地域となる	
平成27年度の実施状況	①具体的な取組み (何をどのくらい行ったか)	毎年増える高齢者に対する取組みで敬老会に於ける支部組織の団体相互の連携が強化されている。支部として公民館祭、研修会等に参加して貰う事で福祉員同志の繋がりを強める事業を行った。
	②どのような成果があったか	敬老会に於いては年々増える高齢者の方から感謝のお声掛けを頂き協働の成果が得られた。支部社協の活動を些少でも知ってもらおう事が出来た。
進捗評価	<input type="checkbox"/> 順調に進んでいる <input type="checkbox"/> 概ね順調だが、不十分な点が少しある <input checked="" type="checkbox"/> 実施されている部分もあるが、不十分な点が多い <input type="checkbox"/> 実施方法を含め、改善が必要である	
課題	<p>基盤を強化して行く上で、障害者や単身世帯、居住年数の少ない世帯などで、近所付き合いのほとんどない人も見受けられる事から、孤立していると思われる人に対し気軽に声掛けすることや、特に施設に入居している人は地域との交流がほとんどないのが現状であり交流の促進を図る必要がある。</p>	
課題解決のための改善内容・取組方針	<p>参加し易い組織作りをしていく必要がある。</p> <p>福祉委員会の組織である自治会、民生、在宅など校区の各団体間の交流や連携、行政や施設との連携が必要である。</p> <p>社協に対する要望、支援等を広聴し、改善策を話し合う機会を設けて行く。</p>	

平成27年度支部地域福祉活動計画 進行管理・評価シート

支部名	富士見支部	
目標	1、地域の人同士が繋がる場を創出する。	共通・ 独自
計画における理想の姿	気軽に集まれるサロン等のコミュニケーションの場がある。在宅福祉サービスを充実させ更なる見守りの強化が図れる。	
平成27年度の実施状況	①具体的な取り組み (何をどのくらい行ったか)	初めての取組みとして毎月1回のサロンを運営、地域の子どもから高齢者、施設入居で地域と疎遠と成っていて病気を抱える高齢者が気軽に訪れ楽しい一時を過ごせるサロンを開設 在宅での地域のカフェサロンも運営を活発化して活動している。
	②どのような成果があったか	地域でもわずかではあるが知られて来て車椅子での参加者が多く回を重ねる度に新しい出会いがあり、人と人とのつながり作りが出来てきた。
進捗評価	<input type="checkbox"/> 順調に進んでいる <input type="checkbox"/> 概ね順調だが、不十分な点が少しある <input checked="" type="radio"/> 実施されている部分もあるが、不十分な点が多い <input type="checkbox"/> 実施方法を含め、改善が必要である	
課題	趣味や余興なども企画に取り入れて運営をする事が望ましいが、資金面の問題もあり、年間予算も無く、福祉委員が自腹にて支援する事に限界がある。開催場所から遠い高齢者の足となる運営も必要であり現状では徒歩での参加が難しいことも考えて行く事が必要である	
課題解決のための改善内容・取組方針	参加し易い状況作りと企画内容に変化を持たせる運営の改善策を検討し、社協職員と連携して活動に取り組む必要がある。ボランティアに頼る事ばかりではなくサロン運営を指導する試みが必要である。	

平成27年度支部地域福祉活動計画 進行管理・評価シート

支部名	富士見支部	
目標	1、情報発信出来る地域作り	共通・ 独自
計画における理想の姿	要望に応えられる福祉情報を福祉委員、ボランティア団体等と連携して発信出来る体制作り、協働して福祉活動が展開出来ている地域	
平成27年度の実施状況	①具体的な取り組み (何をどのくらい行ったか)	福祉委員として地域の顔が見えない部分もあり支部福祉委員の親睦を図る親睦と視察研修を兼ねた旅行を行い福祉委員同志の交流を行った。
	②どのような成果があったか	福祉委員同志が気軽に声掛けの出来る関係が出来てきた。地域の情報不足の改善策の話など横の繋がりを多少では有るが深める事が出来た。
進捗評価	<input type="checkbox"/> 順調に進んでいる <input type="checkbox"/> 概ね順調だが、不十分な点が少しある <input type="checkbox"/> 実施されている部分もあるが、不十分な点が多い <input checked="" type="radio"/> 実施方法を含め、改善が必要である	
課題	地域に於ける活動に際し、福祉委員として活動はしているが、社協職員の参加がなく、上から押し付けの事業に感じる事が見受けられ、自治会への在宅活動、配布資料等社協職員がもう少し動く事が望ましい。各福祉委員の活動が多方面に渡り活動している事も有り、連携をとる事が難しい。拠点となる場所もなく気軽に立ち寄れる場所も確保できていない状況での活動は地域の情報交換を遅らせる原因ともなっている。	
課題解決のための改善内容・取組方針	ひとりひとりの意見を吸い上げ、発信するために立寄る拠点は最低限必要と思われる。誰もが気軽に立ち寄れる活動拠点を確保するために、行政、社協と連携して改善策に取り組む必要がある。	

平成27年度支部地域福祉活動計画 進行管理・評価シート

支部名	入曽支部	
目標	地域福祉活動を支えるネットワークづくり	<input type="checkbox"/> 共通 ・ <input type="checkbox"/> 独自
計画における理想の姿	地域住民により身近な団体として認識され、地域住民の生活課題を把握し、住民同士で意見交換ができる。	
平成27年度の実施状況	①具体的な取り組み (何をどのくらい行ったか)	地域福祉に関する情報周知として「社協いりそ支部だより」、「入曽福祉マップ」を発行、地域福祉のネットワーク化の一助を目指す。(たよりは年2回 1回 13,200枚印刷し24自治会へ回覧および全戸配布)
	②どのような成果があったか	シリーズでサロン紹介をすすめていくなかで、読んだ方からの評価はいただいている。
進捗評価	<input type="checkbox"/> 順調に進んでいる <input checked="" type="checkbox"/> 概ね順調だが、不十分な点が少しある <input type="checkbox"/> 実施されている部分もあるが、不十分な点が多い <input type="checkbox"/> 実施方法を含め、改善が必要である	
課題	たよりの購読率不明・直接の反響が少ない。 反響を知る方法がない。(効果測定が必要か?) 社協とは(写経)の方がよく知られている状況、「社会福祉協議会」であると、機会があるごとに説明	
課題解決のための改善内容・取組方針	福祉委員への呼びかけ(反響モニター測定依頼) カラーベストの着用等露出・宣伝が必要 “継続は力” 浸透するまで継続して普及活動が必要と思われる。	

平成27年度支部地域福祉活動計画 進行管理・評価シート

支部名	入曽支部	
目標	地域に直結した福祉活動とネットワークづくり	共通・ 独自
計画における理想の姿	講演会・講座の継続実施とコミュニティカフェ等気楽に集える場所、話し相手がいる場所の提供、身近な問題の処理のための組織づくり	
平成27年度の実施状況	①具体的な取り組み (何をどのくらい行ったか)	講演会 (年3回実施) 防災講座 (年1回実施) 既存カフェの紹介し、自前の自治会館を有する自治会にカフェ立ち上げの働きかけ
	②どのような成果があったか	参加者数は堅調で定着しつつある。(60~80名) 講演会後の個別相談も順調で好評である。 カフェを見学する傾向がみられる。(2、3件)
進捗評価	<input type="checkbox"/> 順調に進んでいる <input type="checkbox"/> 概ね順調だが、不十分な点が少しある <input checked="" type="checkbox"/> 実施されている部分もあるが、不十分な点が多い <input type="checkbox"/> 実施方法を含め、改善が必要である	
課題	講演会の演題の拡充 (どうしても高齢者向けの講演会として、病気や健康に対する講座が中心となってしまう) ⇒高齢化に伴う福祉政策など 身近な問題のニーズ把握 (どの様なものが要求されているか?)	
課題解決のための改善内容・取組方針	28年度に相続・遺言の講演を実施予定 民生委員や福祉委員からの意見を吸収 アンケートを取るか否かの検討 (対象をどこに絞るか等)	

平成27年度支部地域福祉活動計画 進行管理・評価シート

支部名	入曽支部	
目標	サービスを気軽に支え、気楽に利用できるシステムづくり	共通・ 独自
計画における理想の姿	より住みやすい地域にするために、老若男女助け合って、住みやすい地域にする。	
平成27年度の実施状況	①具体的な取り組み (何をどのくらい行ったか)	サロン活動をしていない自治会の自治会館を借用し、サロン活動を実施した。 講演会等の地域の集まりでPRし、担い手となるボランティアを発掘した。
	②どのような成果があったか	サポーターや実質活動できる方は減ってきたが、その分定期的に協力して下さる方が固まってきた。
進捗評価	<input type="checkbox"/> 順調に進んでいる <input type="checkbox"/> 概ね順調だが、不十分な点が少しある <input checked="" type="checkbox"/> 実施されている部分もあるが、不十分な点が多い <input type="checkbox"/> 実施方法を含め、改善が必要である	
課題	高齢化する地域社会にボランティアは必要であるが、生き方、経済・高齢者も働く時代でボランティアを発掘することは難しい。ボランティア自身も高齢化している。	
課題解決のための改善内容・取組方針	既存のボランティア団体を充実させつつ、新たなボランティアの発掘を目指していく。 若い力が必要だが、地区には大学、高校がない。中学生に働きかけて、ボランティア体験の機会を設けたい。	

平成27年度支部地域福祉活動計画 進行管理・評価シート

支部名	堀兼支部		NO. 1
目標	支部社協活動認識率の向上	<input checked="" type="checkbox"/> 共通 ・ <input type="checkbox"/> 独自	
計画における理想の姿	地域住民により身近な団体として認識され、地域住民の生活課題を把握し、住民同士で意見交換ができる。		
平成27年度の実施状況	①具体的な取り組み (何をどのくらい行ったか)	① 地域ふくし支援金の協力依頼のため、支部長が自治会長会議に職員と共に出席。使いみちについて説明し、賛同を得た。他にも社協の募金の協力依頼も同様。 ② 公民館主催の事業（昔遊びやもちつき等）に協力した。	
	②どのような成果があったか	支部活動への理解と協力が得やすくなった。	
進捗評価	<input checked="" type="checkbox"/> 順調に進んでいる <input type="checkbox"/> 概ね順調だが、不十分な点が少しある <input type="checkbox"/> 実施されている部分もあるが、不十分な点が多い <input type="checkbox"/> 実施方法を含め、改善が必要である		
課題	新しい住民や若い世代の住民の認知や理解が十分ではない。		
課題解決のための改善内容・取組方針	① 地道な活動の継続を行う。 ② 情報発信の方法として「支部だより」の発行を検討する。		

平成27年度支部地域福祉活動計画 進行管理・評価シート

支部名	堀兼支部		NO. 2
目標	こころの美しいまちづくりをめざす	共通・ <input checked="" type="checkbox"/> 独自	
計画における理想の姿	一人一人でも協力できる体制が出来ていること。 地域住民みんなが自然と役割を持てる様な体制をつくること。		
平成27年度の実施状況	①具体的な取り組み (何をどのくらい行ったか)	① 熱中症対策として、7月に熱中症対策グッズを届けながら予防について啓発した。 ② 振り込め詐欺に対する啓発活動を行った。	
	②どのような成果があったか	新しい住民の多い地域のつながりのきっかけとなった。	
進捗評価	<input checked="" type="checkbox"/> 順調に進んでいる <input type="checkbox"/> 概ね順調だが、不十分な点が少しある <input type="checkbox"/> 実施されている部分もあるが、不十分な点が多い <input type="checkbox"/> 実施方法を含め、改善が必要である		
課題	① 支部の活動が高齢者調査と重なっている。 ② 新たな住民の中には、溶け込もうとしない、地域に出てこない住民がいる。 ③ 地域に対する意識の格差や経済的な格差がある。(農村地帯と住宅やハイツなど)		
課題解決のための改善内容・取組方針	① 見守りや声かけを欠かさず、引き続きの寄り添い支援を行う。 ② 農業(強み)を活かす取り組み		

平成27年度支部地域福祉活動計画 進行管理・評価シート

支部名	堀兼支部		NO. 3
目標	ネットワークづくり	共通・ 独自	
計画における理想の姿	困っている人が孤立しないで、みんなで助け合える体制が出来ている。 困っている人の近隣の方が相談相手になれる体制が出来ている。		
平成27年度の実施状況	①具体的な取り組み (何をどのくらい行ったか)	防災グッズ「ホリカネくん」を75歳以上の独居高齢者を中心に各自治会ごとに配付した。	
	②どのような成果があったか	配付しながら双方が状況を確認できるので、いざというときの身近な安心感につながる。	
進捗評価	<input type="checkbox"/> 順調に進んでいる <input checked="" type="checkbox"/> 概ね順調だが、不十分な点が少しある <input type="checkbox"/> 実施されている部分もあるが、不十分な点が多い <input type="checkbox"/> 実施方法を含め、改善が必要である		
課題	① すでに配付されている高齢者との交流や状況確認は十分であるか。 ② 配付したものが、その後も使えるかどうか確かめていない。		
課題解決のための改善内容・取組方針	① 配付物の内容の検討 ② 友愛訪問の際に、災害キットが使えるかどうか声かけをする。		

平成27年度支部地域福祉活動計画 進行管理・評価シート

支部名	堀兼支部		NO. 4
目標	見守り活動の充実	共通・ 独自	
計画における理想の姿	サロン等の場を設けることにより、利用者同士の交流が図れるようになり地域の活性化に繋がっている。		
平成27年度の実施状況	①具体的な取り組み (何をどのくらい行ったか)	友愛訪問を6月、12月、2月に行い、手作りのお菓子を届けて状況の確認をした。(延べ817名)	
	②どのような成果があったか	① なじみの事業となり、訪問を待っていてくれる。 ② 支部の友愛訪問の事が地域の話題となっている。	
進捗評価	<input type="checkbox"/> 順調に進んでいる <input checked="" type="checkbox"/> 概ね順調だが、不十分な点が少しある <input type="checkbox"/> 実施されている部分もあるが、不十分な点が多い <input type="checkbox"/> 実施方法を含め、改善が必要である		
課題	① 会食会やサロン開設には至っておらず、利用者同士の関わりにはなっていない。(自治会単位で寿会、お楽しみ会、サロンを活発に行っている) ② 担い手の負担感がある。		
課題解決のための改善内容・取組方針	① 担い手を増やす工夫をする。(たとえば民生委員のOBなど) ② 配る人を増やす。		

平成27年度支部地域福祉活動計画 進行管理・評価シート

支部名	奥富支部		NO. 1
目標	支部社協活動認識率の向上	共通・独自	
計画における理想の姿	地域住民により身近な団体として認識され、地域住民の生活課題を把握し、住民同士で意見交換ができる。		
平成27年度の実施状況	①具体的な取り組み (何をどのくらい行ったか)	①地域の様々な行事への支部長の出席 ②支部研修会の実施	
	②どのような成果があったか	① 支部活動に対し住民の理解がある。 ② 自治会ごとの地域ふくし支援金の集金に対し理解されている。	
進捗評価	<input checked="" type="checkbox"/> 順調に進んでいる <input type="checkbox"/> 概ね順調だが、不十分な点が少しある <input type="checkbox"/> 実施されている部分もあるが、不十分な点が多い <input type="checkbox"/> 実施方法を含め、改善が必要である		
課題	① 自治会加入率が高いが、集合住宅などは社協の活動報告や回覧が回らず、社協支部の周知が行きわたらない		
課題解決のための改善内容・取組方針	① 機会があるごとに、社協のPRを続ける。 ② 社協の情報について掲示板への掲示をする。 ③ 支部だよりの作成と配付（全戸配布、年2回程度） ⇒編集チーム結成		

平成27年度支部地域福祉活動計画 進行管理・評価シート

支部名	奥富支部		NO. 2
目標	支え合える地域づくり	共通・ 独自	
計画における理想の姿	支援を必要とする方を、地域全員で支えられるよう、相互扶助の意識が根付いた地域。		
平成27年度の実施状況	①具体的な取り組み (何をどのくらい行ったか)	① 在宅福祉サービス推進委員による友愛訪問 (5, 7, 9, 10, 12, 1, 2月実施)	
	②どのような成果があったか	① 住民が楽しみに待っている。 ② 見守られている安心感が根付いた。 ③ 友愛訪問が日頃の見守り活動につながっている。	
進捗評価	<input checked="" type="checkbox"/> 順調に進んでいる <input type="checkbox"/> 概ね順調だが、不十分な点が少しある <input type="checkbox"/> 実施されている部分もあるが、不十分な点が多い <input type="checkbox"/> 実施方法を含め、改善が必要である		
課題	① 友愛訪問の対象が広がっているにも関わらず、訪問数が半減している。対象基準にあいまいさがある。		
課題解決のための改善内容・取組方針	① 対象者の見直し、確認をする。 ⇒現状は、地区内に家族のいる人を除く75歳以上の独居者		

平成27年度支部地域福祉活動計画 進行管理・評価シート

支部名	奥富支部		NO. 3
目標	交流のある地域づくり	共通 ・ 独自	
計画における理想の姿	活動の充実と継続を図るため、身近な自治会集会所などを頻繁に開放し、世代を超えた交流が盛んな地域。		
平成27年度の実施状況	①具体的な取り組み (何をどのくらい行ったか)	①「ふれあい喫茶」の実施 西方自治会、小袋自治会、大芦自治会にて開催 ②「ふれあい東部」「中西部夏祭り」等の開催 ③支部茶話会の実施(年2回)	
	②どのような成果があったか	地域の交流、特に世代を超えた交流ができた。	
進捗評価	<input checked="" type="checkbox"/> 順調に進んでいる <input type="checkbox"/> 概ね順調だが、不十分な点が少しある <input type="checkbox"/> 実施されている部分もあるが、不十分な点が多い <input type="checkbox"/> 実施方法を含め、改善が必要である		
課題	① 茶話会の参加年齢基準を引き上げた(65歳以上⇒70歳以上)ため来たくても来られない人が出てきた。 ② 公民館の2階会場がバリアフリーでない。		
課題解決のための改善内容・取組方針	自治会とうまく協働し、夏祭りなど、地域交流の機会を多く設ける。		

平成27年度支部地域福祉活動計画 進行管理・評価シート

支部名	奥富支部		NO. 4
目標	見守り活動並びに担い手の強化	共通・ 独自	
計画における理想の姿	地域で活動しているサークルや団体等も協力し、大勢の方が分担して役割を担う活動が活発な地域。		
平成27年度の実施状況	①具体的な取り組み (何をどのくらい行ったか)	①友愛訪問の実施	
	②どのような成果があったか		
進捗評価	<input type="checkbox"/> 順調に進んでいる <input checked="" type="checkbox"/> 概ね順調だが、不十分な点が少しある <input type="checkbox"/> 実施されている部分もあるが、不十分な点が多い <input type="checkbox"/> 実施方法を含め、改善が必要である		
課題	在宅で暮らす高齢者などは、誰かと話したい要望が強いが、地域の傾聴ボランティアは不足している。		
課題解決のための改善内容・取組方針	奥富支部「ちょこっとボランティア」グループを作る。 ⇒役員OBから若い人まで、ほんの少しのボランティア 支部役員や福祉委員のつながりを切らずに。		

平成27年度支部地域福祉活動計画 進行管理・評価シート

支部名	柏原支部	
目標	支部社協活動認識率の向上	(共通)・独自
計画における理想の姿	<p>・地域住民により身近な団体として認識され、地域住民の生活課題を把握し、住民同士で意見交換ができる。</p>	
平成27年度の実施状況	①具体的な取り組み (何をどのくらい行ったか)	<p>①市社協のガイドブックの補足資料として、「社協とは」の簡易説明資料を作成し、約30名の役員にガイドブック配布時とともに説明・配布した。</p> <p>②柏原連合自治会において福祉支援金の半額は助成金としてバックされ、支部予算に組み入れられることを訴えた。</p>
	②どのような成果があったか	<p>①「社協」について、より理解が深まったものと思われる。「社協について解らない」という言葉を聞かなくなった。</p> <p>②福祉支援金の実績額が前年度より約10万円増加した。</p>
進捗評価	<p><input type="checkbox"/> 順調に進んでいる</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> 概ね順調だが、不十分な点が少しある</p> <p><input type="checkbox"/> 実施されている部分もあるが、不十分な点が多い</p> <p><input type="checkbox"/> 実施方法を含め、改善が必要である</p>	
課題	<p>・福祉支援金の実績額が今後も増加するかどうか疑問である。</p> <p>・役員交代時には「社協とはについての理解」がゼロに戻ってしまう可能性がある。</p>	
課題解決のための改善内容・取組方針	<p>・役員交代後は理解不足が生じるので、「社協とは」について、メンテするとともに継続して配布・説明する。</p>	

平成27年度支部地域福祉活動計画 進行管理・評価シート

支部名	柏原支部	
目標	向こう三軒両隣、見守り体制の構築	共通・ 独自
計画における理想の姿	<p>・毎日の挨拶や声掛け運動に始まり、いざという時の一声が掛けられる向こう三軒両隣の見守り体制、緊急時の連絡体制が確立されて、地域の安全・安心が保たれている。</p> <p>・役員が代わっても引継ぎがされている。</p>	
平成27年度の実施状況	①具体的な取り組み (何をどのくらい行ったか)	<p>・各地区ごとのネットワークビラを作成し、原本を配布した。各地区は必要分を印刷、多くの地区では全戸配布、一部地区では全戸回覧を実施した。</p>
	②どのような成果があったか	<p>・「隣近所」について関心が深まり、いざという時には今までより安否確認等ができるものと思われる。</p>
進捗評価	<input type="checkbox"/> 順調に進んでいる <input checked="" type="checkbox"/> 概ね順調だが、不十分な点が少しある <input type="checkbox"/> 実施されている部分もあるが、不十分な点が多い <input type="checkbox"/> 実施方法を含め、改善が必要である	
課題	<p>・ビラによる啓もうでは、間隔（1回/年位）が空くと関心が薄れてしまう。</p> <p>・役員交代のない年にビラ発行するとなると同じ内容となってしまう。</p>	
課題解決のための改善内容・取組方針	<p>・毎年又は自治会役員改選年に継続して実施する必要がある。</p> <p>・ビラの内容、発行方法等について工夫し、継続した発行が必要である。</p>	

地域の皆様へ

社会福祉協議会 柏原支部

『健康で明るく住みよいまちづくり』

見守りネットワーク

☆ご協力ください！

「見守りネットワーク」とは、一人暮らしの高齢者や高齢者のみの世帯等の見守りを、地域で組織的に行おうとする活動のひとつです。

近隣住民の方々の協力による多くの情報があれば、見守りを必要とする人への対応が「タイムリーに、より効果的に」できるものと思われまます。

普段の生活の中、隣近所で「いつもと違うな、おかしいな」と感じましたら、身近な自治会役員へのご連絡をお願いいたします。

☆普段の生活の中、隣近所で「日頃と違うな、おかしいな」と感じたら…

(見守り情報の一例)

- ・昼間、雨戸が閉まったままが続いている。
- ・夜遅くまで、雨戸が開いたままの状態。
- ・新聞受けに、郵便物が溜まっている。
- ・しばらく見かけず、同じ洗濯物が数日間干しっぱなし。
- ・児童や高齢者に異常の兆候が見られる。 など

身近な自治会役員に連絡！

【自治会役員⇒民生委員】

直接、民生委員に連絡していただいても結構です。

柏原第6区自治会長

氏名	住所	電話番号
岡部 寿之	柏原 74-11	2954 - 0856

〃 民生委員・児童委員

福井 宏行	柏原50 - 17	2953 - 8955
井手 カズ子	柏原69 - 25	2953 - 8887
服部 貞七	柏原196 - 9	2953 - 6360

普段からの心構え

- ① 隣近所とのあいさつは率先して行いましょう。
- ② 長期に留守にする場合、隣近所に連絡しておきましょう。
- ③ もしもの場合は、遠慮なくご近所に助けを求めましょう。
- ④ 近くの親しい友人、知人に緊急連絡先を知らしておきましょう。

平成27年度支部地域福祉活動計画 進行管理・評価シート

支部名	柏原支部	
目標	いざという時役に立つ、災害時安否確認体制の確立	共通・ 独自
計画における理想の姿	<p>・災害時には速やかに要援護者全員の安否確認が出来ると共に、安否確認体制はある一定期間毎に見直されて、役員が代わっても引継ぎがされている。</p> <p>・要援護者データは随時更新されており、常に最新版となっている。</p>	
平成27年度の実施状況	①具体的な取り組み (何をどのくらい行ったか)	<p>・柏原支部としては、狭山市防災課が展開している「災害時要援護者避難支援体制づくり」について協力していくことがこの目標の推進に繋がる認識のもとに、「災害時要援護者避難支援体制づくり進捗状況報告会」を開催し、各地区自治会長毎にどのくらい進んでいるか発表していただき、今後進める上での参考にしてもらった。</p>
	②どのような成果があったか	<p>・遅れているところにおいては、速やかに進めなければならないとあらためて認識をしたようだ。</p>
進捗評価	<input type="checkbox"/> 順調に進んでいる <input type="checkbox"/> 概ね順調だが、不十分な点が少しある <input checked="" type="checkbox"/> 実施されている部分もあるが、不十分な点が多い <input type="checkbox"/> 実施方法を含め、改善が必要である	
課題	<p>・現在は、どの地区がどの程度まで進めているのか把握できていない。また、多くの地区でそのまま進んでいないのではと不安である。</p> <p>・自治会主体では、市が言わなくなれば停滞となり、ほとんど進んでいない。</p>	
課題解決のための改善内容・取組方針	<p>・1回/年くらいは進捗を把握する機会が必要ではないかと思われる。</p> <p>・市に対し、継続して何度も、何年もアピールするように要望する必要がある。</p>	

平成27年度支部地域福祉活動計画 進行管理・評価シート

支部名	柏原支部	
目標	家族のため、社会のため、介護予防で生き生き生活	共通・ 独自
計画における理想の姿	<p>・介護予防方法や認知症などの早期発見方法を理解し実践しており、将来の介護に対する不安が軽減されている。</p> <p>・高齢者の多くは生き生きと生活し、家族は安心して見守っており、要介護認定率も低下している。</p>	
平成27年度の実施状況	①具体的な取り組み (何をどのくらい行ったか)	<p>①支部役員全員でつつじの園を視察するとともに、認知症予防講座を実施した。</p> <p>②支部役員全員で「さやま苑」を視察するとともに、認知症サポーター講座を実施した。</p>
	②どのような成果があったか	<p>・少なくとも既受講者については、介護予防の必要性は理解したと思われる。</p>
進捗評価	<p><input type="checkbox"/> 順調に進んでいる</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> 概ね順調だが、不十分な点が少しある</p> <p><input type="checkbox"/> 実施されている部分もあるが、不十分な点が多い</p> <p><input type="checkbox"/> 実施方法を含め、改善が必要である</p>	
課題	<p>・地区によっては「認知症サポーター講座」が実施された例があるが、役員から一般高齢者への介護予防の展開方法が難しい。</p> <p>・「サロン活動」に対する自治会役員の理解が乏しく、自治会からの助成や役員の支援参加が少ない。</p>	
課題解決のための改善内容・取組方針	<p>・今後も認知症予防研修（介護予防を含む）等の研修を進めて行く。</p> <p>・「介護予防」につながる情報等を収集し、ビラ等を発行したらどうか。</p> <p>・現在、柏原地区で「サロン活動」は3サークルであるが、増加させるため協力・支援が必要である。</p> <p>・役員交代後、継続して研修を実施する必要がある。</p>	

平成27年度支部地域福祉活動計画 進行管理・評価シート

支部名	水富支部		No. 1
目標	支部社協活動認識率の向上		<input checked="" type="checkbox"/> 共通 ・ 独自
計画における理想の姿	地域住民により身近な団体として認識され、地域住民の生活課題を把握し、住民同士で意見交換ができる。		
平成27年度の実施状況	①具体的な取り組み (何をどのくらい行ったか)	① 支部だよりの発行(年2回) 年2回広報同時配布で支部社協だよりを全戸配布し、支部社協の活動を周知した ② APOC一斉パトロールへの参加 水富地区APOC一斉パトロールに支部社協として協力し、他団体と協働している	
	②どのような成果があったか	① 支部だよりで周知したボランティアについて26名の登録があった	
進捗評価	<input type="checkbox"/> 順調に進んでいる <input checked="" type="checkbox"/> 概ね順調だが、不十分な点が少しある <input type="checkbox"/> 実施されている部分もあるが、不十分な点が多い <input type="checkbox"/> 実施方法を含め、改善が必要である		
課題	<ul style="list-style-type: none"> 支部だよりは全戸配布しているが、興味をもって読んでもらえる住民にしか活動周知できないため、認識率の向上に直結すると考えにくい 他団体と協働する際、福祉委員は自治会長等でもあることから、支部社協の活動としては認識されにくい 		
課題解決のための改善内容・取組方針	<ul style="list-style-type: none"> 支部社協主催以外のイベントでも支部社協活動を周知するチラシ等の配布を検討する 他団体と協働する際に、支部社協の活動であることをアピールしていく 		

平成27年度支部地域福祉活動計画 進行管理・評価シート

支部名	水富支部	No. 2
目標	サロン活動の活性・強化	共通 ・ 独自
計画における理想の姿	各地区の福祉関係者の地域福祉への意識を高め、サロン活動や子供・高齢者・障害者等の見守り活動が定期的実施される組織づくり。	
平成27年度の実施状況	①具体的な取り組み (何をどのくらい行ったか)	① サロンをテーマとした福祉講座を実施。新しいサロン開設をイメージしたグループワークを行い、具体案が作成できた
	②どのような成果があったか	① グループワークを行う中で、サロンについての情報交換ができた ② 新しいサロンの立ち上げに向けた動きに繋がった(年度内のサロン開設には至らず)
進捗評価	<input type="checkbox"/> 順調に進んでいる <input type="checkbox"/> 概ね順調だが、不十分な点が少しある <input checked="" type="checkbox"/> 実施されている部分もあるが、不十分な点が多い <input type="checkbox"/> 実施方法を含め、改善が必要である	
課題	<ul style="list-style-type: none"> ・ 福祉委員の中では、サロンの必要性が認識されてきているが、一般住民に広く認識されているとは言い難い ・ サロン立ち上げを試みたが、準備段階でうまくいかず、立ち上げに至らなかった事例がある ・ 新しいサロンの立ち上げには中心になる人物が必要だが、福祉委員の多くはすでにそれぞれの活動団体に属しており、立ち上げの中心になるのは負担がかかる 	
課題解決のための改善内容・取組方針	<ul style="list-style-type: none"> ・ 一般住民にもサロンの必要性を理解してもらうため、まずは既存サロンに足を運んでもらえるよう周知を行う ・ 募集した登録ボランティアがサロン運営で活躍してもらえるような仕組みづくりを検討する ・ 新規立ち上げに至らなかった事例の課題分析を行う 	

平成27年度支部地域福祉活動計画 進行管理・評価シート

支部名	水富支部		No. 3
目標	後継者・人材育成		共通 ・ 独自
計画における理想の姿	地域のつながりと支え合いを高めるため、多くの人々が主体的に参画し、助け合う地域づくり。		
平成27年度の実施状況	①具体的な取り組み (何をどのくらい行ったか)	① 支部だよりを全戸配布し、登録ボランティアの募集を行った ② 福祉講座の開催案内を支部だよりに掲載し、福祉委員以外にも参加を募った	
	②どのような成果があったか	① 26名の登録があった ② 福祉講座に福祉委員以外で17名の参加があった	
進捗評価	<input type="checkbox"/> 順調に進んでいる <input checked="" type="checkbox"/> 概ね順調だが、不十分な点が少しある <input type="checkbox"/> 実施されている部分もあるが、不十分な点が多い <input type="checkbox"/> 実施方法を含め、改善が必要である		
課題	<ul style="list-style-type: none"> ・ 登録ボランティアを活動に繋げる仕組みづくりができていない ・ 登録ボランティアは一部地域に偏っており、地区全域にいない ・ 福祉講座受講者がそのまま登録ボランティアに繋がっていない ・ 若い世代のボランティア育成に関する取組が不十分 		
課題解決のための改善内容・取組方針	<ul style="list-style-type: none"> ・ 登録ボランティア同士、登録ボランティアと福祉委員のネットワークができるよう、活動ごと参加・協力依頼をしていく ・ 登録ボランティアに協力いただいた事業の様子を周知することで、活動のイメージを持ちやすくし、登録者を増やす ・ 福祉講座などの機会にも登録ボランティアの募集を周知する ・ 事業の際、地域の教育関係機関にボランティア依頼を検討する 		

平成27年度支部地域福祉活動計画 進行管理・評価シート

支部名	新狭山支部		NO. 1
目標	支部社協活動認識率の向上		共通・独自
計画における理想の姿	地域に合った活動ができて、その活動が「支部だより」を通して効果的に地域住民に認知されている。その結果として、会員・会費の増加に繋がっている。		
平成27年度の実施状況	①具体的な取り組み (何をどのくらい行ったか)	①支部の活動や地域の役立つ情報を支部だよりを通して発信しており、住民の目に留まるよう努めている。 ②支部での敬老会の開催	
	②どのような成果があったか	① 支部サロン「すずらん」の参加者が増えた。 ② 支部だよりを見て、支部活動の担い手の応募があった。	
進捗評価	<input type="checkbox"/> 順調に進んでいる <input checked="" type="checkbox"/> 概ね順調だが、不十分な点が少しある <input type="checkbox"/> 実施されている部分もあるが、不十分な点が多い <input type="checkbox"/> 実施方法を含め、改善が必要である		
課題	会費、会員増につながっていないので、一考を要する。		
課題解決のための改善内容・取組方針	支部の活動を住民に知ってもらう機会を増やす。 地域のイベントに参加し、支部の活動をアピールする。		

平成27年度支部地域福祉活動計画 進行管理・評価シート

支部名	新狭山支部		NO. 2
目標	広報誌「支部社協だより」の発行を通して地域に密着した活動を目指す。	共通・ <input checked="" type="checkbox"/> 独自	
計画における理想の姿	支部活動の内容が認識され始めて、高齢者等の地域住民から色々な意見・感想が寄せられて活動が活発に行なわれている地域。		
平成27年度の実施状況	①具体的な取り組み（何をどのくらい行ったか）	6月、11月の年2回の支部だよりの発行をし、自治会班回覧に加え、70歳以上の独居高齢者、および75歳以上の高齢者世帯には友愛訪問を兼ねて個別に配付した。	
	②どのような成果があったか	① 支部だよりを見て、支部の活動を初めて知る住民がいた。 ② 支部だよりを見て、支部サロン「すずらん」の参加者や、支部活動の担い手が増えた。	
進捗評価	<input checked="" type="checkbox"/> 順調に進んでいる <input type="checkbox"/> 概ね順調だが、不十分な点が少しある <input type="checkbox"/> 実施されている部分もあるが、不十分な点が多い <input type="checkbox"/> 実施方法を含め、改善が必要である		
課題	① 人材面で、活動の継続性にやや不安がある。 ② 自治会未加入の住民へ情報が届かない。		
課題解決のための改善内容・取組方針	① 地区センター等に支部だよりを置いてもらう。また、来館する高齢者等に配付してもらう。 ② 自治会未加入マンションへの支部だより配付の取り組みを検討する。 ③ どのような人が会員になっているのか、既存会員の分析をする。		

平成27年度支部地域福祉活動計画 進行管理・評価シート

支部名	新狭山支部		NO. 3
目標	事業の見直しを図り、地域の実情にあった福祉活動を実施する。	共通・ <input checked="" type="checkbox"/> 独自	
計画における理想の姿	地域内の高齢者の見守り活動に元気な高齢者が協力しており、助け合いが自然に出来ている地域。		
平成27年度の実施状況	①具体的な取り組み (何をどのくらい行ったか)	① 支部サロン「すずらん北」「すずらん南」を毎月開催し、高齢者や地域の人との交流と情報交換の場となっている。	
	②どのような成果があったか	① 支部サロンの参加者から、地域の情報が得られる。 ② 口コミでサロン参加者が増える。 ③ 飲み物を入れるなど、サロン参加者の役割が出てくる。	
進捗評価	<input checked="" type="checkbox"/> 順調に進んでいる <input type="checkbox"/> 概ね順調だが、不十分な点が少しある <input type="checkbox"/> 実施されている部分もあるが、不十分な点が多い <input type="checkbox"/> 実施方法を含め、改善が必要である		
課題	29年度から、サロンの会場が公民館に変更になり、参加者や運営にどのような変化が起こるのかわからない部分がある。 ・参加者が増えて担い手の負担が大きくなるのではないか。 ・会場変更により、来られなくなる住民がいるのではないかな。等		
課題解決のための改善内容・取組方針	① 会場のスペースが広がることをプラスに捉え、元気高齢者の活動の幅が広げられるような取り組みを考慮する。 ② 高齢者ボランティア（傾聴ボランティア等）の活用をする。 ③ 旧会場での開催も視野にいれて慎重に進める。		

平成27年度支部地域福祉活動計画 進行管理・評価シート No.1

支部名	狭山市社会福祉協議会 狭山台支部	
目標	支部社協活動認識率の向上	<input checked="" type="checkbox"/> 共通 ・ 独自
計画における理想の姿	地域住民により身近な団体として認識され、地域住民の生活課題を把握し、住民同士で意見交換ができる。	
平成27年度の実施状況	①具体的な取り組み (何をどのくらい行ったか)	①支部だより「ささえ愛」の発行(年2回) 広報の配布と同時に全戸配布(5500部)し、支部社協の活動内容を地域住民に周知した。 ②食事会用の横断幕を作成し、食事会開催ごとに掲示し支部での活動であることをPRした。年6回の食事会に支部長が出席し支部活動であることをPRした。
	②どのような成果があったか	①支部だよりを見て、友愛訪問をした戸数についての問い合わせが一件あった。 ②食事会が支部による活動であることを認識して頂けた。食事会への自治会長の出席率が向上した。
進捗評価	<input type="checkbox"/> 順調に進んでいる <input checked="" type="checkbox"/> 概ね順調だが、不十分な点が少しある <input type="checkbox"/> 実施されている部分もあるが、不十分な点が多い <input type="checkbox"/> 実施方法を含め、改善が必要である	
課題	<ul style="list-style-type: none"> ・支部だよりの更なる充実化により、地域住民により身近な団体として認識されるように更なる施策が必要である。 ・記事内容の更なる充実化。 ・他の団体にも依頼し、地域住民が関心の持てる記事の掲載。 ・活動に合わせてタイムリーに記事を掲載し、地域住人に効果的にPRすることが必要である。 ・実施事業のPR看板や横断幕の作成。 	
課題解決のための改善内容・取組方針	<ul style="list-style-type: none"> ・平成28年度6月号に会員会費募集の記事を掲載し、自治会の回覧と合わせて会員募集の促進を図る。 ・地域包括支援センターと協働して、お年寄りの健康に関する記事の掲載。 ・おしゃべりサロンの看板・昇り旗の作成によるPR。 	

平成27年度支部地域福祉活動計画 進行管理・評価シート No.2

支部名	狭山市社会福祉協議会 狭山台支部	
目標	高齢者が安心して生き生きと暮らせる環境づくり	共通 ・ 独自
計画における理想の姿	高齢者の情報が的確に把握され、隣近所で日常的見守り活動が出来る仕組みが構築され、一人暮らし高齢者が安心して生活できる地域。	
平成27年度の実施状況	①具体的な取り組み (何をどのくらい行ったか)	①おしゃべりサロンの開設 10月より高齢者を対象とした引きこもり対策としてサロンをオープンした。(2回/月)
	②どのような成果があったか	①10月～3月までの合計で248名(1回当たり23名)の来客数。 10時開店早々から「家に1人でいても心が晴れないので来ました。」と言う方の居場所となっている。
進捗評価	<input type="checkbox"/> 順調に進んでいる <input checked="" type="checkbox"/> 概ね順調だが、不十分な点が少しある <input type="checkbox"/> 実施されている部分もあるが、不十分な点が多い <input type="checkbox"/> 実施方法を含め、改善が必要である	
課題	<ul style="list-style-type: none"> ・10時開店しているが、11時30分前後に来客者が集中する。 ・スタッフは支部役員でスタートしたが、時間帯によって忙しく相談相手、話し相手になれないことがある。 ・お茶と軽食を出して、おしゃべりを楽しんでもいただくスタイルだが、おしゃべりだけでなく何か他に楽しめる行事を取り込む検討が必要。 	
課題解決のための改善内容・取組方針	<ul style="list-style-type: none"> ・スタッフの増員 民生委員の皆さんに当番制で手伝いを依頼する。 <ul style="list-style-type: none"> ・健康相談コーナーの開設 看護師さんによる健康相談の実施(血圧測定、問診等)	

平成27年度支部地域福祉活動計画 進行管理・評価シート No.3

支部名	狭山市社会福祉協議会 狭山台支部	
目標	お互いが思いやり助け合う心豊かな地域づくり	共通 ・ 独自
計画における理想の姿	助けが必要な人たちの声に応え、お互いが思いやり助け合うボランティア活動が活発に行える人材が育ち、心豊かな地域になっている。	
平成27年度の実施状況	①具体的な取り組み (何をどのくらい行ったか)	①会員会費募集の依頼を実施し、会費が支部の福祉活動にどのように使われるかを説明、PRした。 ・支部だよりにてPR。 ・支部総会時にPR。 ・自治会長会議時にPR。
	②どのような成果があったか	①会員会費の募集金額が増えた。 平成26年度より61,500円増。 (平成18年度～過去最高)
進捗評価	<input type="checkbox"/> 順調に進んでいる <input type="checkbox"/> 概ね順調だが、不十分な点が少しある <input checked="" type="checkbox"/> 実施されている部分もあるが、不十分な点が多い <input type="checkbox"/> 実施方法を含め、改善が必要である	
課題	<ul style="list-style-type: none"> ・会員会費の増額。 ・会員会費が10支部の中でも低い位置づけにある。 ・賛助会員がゼロである。 ・地域住民に協力依頼の実施。 ・ボランティア要員の固定化及び減少と高齢化。 	
課題解決のための改善内容・取組方針	<ul style="list-style-type: none"> ・会員会費の募集強化 ・支部だよりを6月に発行し、会員会費募集の記事を掲載し、住民一人ひとりに協力を呼びかけ、会員を増やしていく。 ・訪問募金、行事募金の実施。 ・賛助会員の掘り起し。(狭山台地域にある企業の調査) ・ボランティア要員の増員。助けを必要としている人たちに対し、どのように支援していけば良いのか、自分に何が出来るか(ボランティアに観覧席はない)について考える場の設定。 	

平成27年度支部地域福祉活動計画 進行管理・評価シート No.4

支部名	狭山市社会福祉協議会 狭山台支部	
目標	地域団体が連携し、福祉意識の高い地域づくり	共通 ・ 独自
計画における理想の姿	地域の福祉課題や生活課題を明確にし、各団体が連携・協働して福祉サービスや福祉活動が街ぐるみで実施されている。	
平成27年度の実施状況	①具体的な取り組み (何をどのくらい行ったか)	①支部役員会組織の変更 副支部長に自治会連合会長が就任。(自治会連合会長を離任したら支部長に就任する)
	②どのような成果があったか	①自治会との依頼事項、連絡事項がスムーズに行われるようになり、連携強化に繋がっている。具体的には自治会に依頼する事務業務の効率化が図れた。会員会費の増額等に繋がった。
進捗評価	<input type="checkbox"/> 順調に進んでいる <input type="checkbox"/> 概ね順調だが、不十分な点が少しある <input type="checkbox"/> 実施されている部分もあるが、不十分な点が多い <input checked="" type="checkbox"/> 実施方法を含め、改善が必要である	
課題	<ul style="list-style-type: none"> ・狭山台地区の福祉の現状を各団体が把握し、福祉課題や生活課題を明確にする場を設け、対策を話し合う。 ・圏域会議の場で提案される問題点を分析し、問題が起こった後の事後対策ではなく、問題が起こる前の事前対策（根本対策）を検討する。 	
課題解決のための改善内容・取組方針	<ul style="list-style-type: none"> ・自治会と協働して地域の福祉課題を抽出する。 ・APOCと協働し、児童見守りの強化。(公園のパトロール) ・サロン内に健康相談コーナーを設置。地域包括支援センターと協働して、高齢者の健康相談を実施。(血圧測定や問診を実施) 	

平成27年度進捗評価一覧

支部名	進捗評価	評価数
入間川	順調に進んでいる	0
	概ね順調だが、不十分な点が少しある	3
	実施されている部分もあるが、不十分な点が多い	0
	実施方法を含め、改善が必要である	0
入間川東	順調に進んでいる	0
	概ね順調だが、不十分な点が少しある	3
	実施されている部分もあるが、不十分な点が多い	0
	実施方法を含め、改善が必要である	0
富士見	順調に進んでいる	0
	概ね順調だが、不十分な点が少しある	0
	実施されている部分もあるが、不十分な点が多い	3
	実施方法を含め、改善が必要である	1
入 曾	順調に進んでいる	0
	概ね順調だが、不十分な点が少しある	1
	実施されている部分もあるが、不十分な点が多い	2
	実施方法を含め、改善が必要である	0
堀 兼	順調に進んでいる	2
	概ね順調だが、不十分な点が少しある	2
	実施されている部分もあるが、不十分な点が多い	0
	実施方法を含め、改善が必要である	0
奥 富	順調に進んでいる	3
	概ね順調だが、不十分な点が少しある	1
	実施されている部分もあるが、不十分な点が多い	0
	実施方法を含め、改善が必要である	0
柏 原	順調に進んでいる	0
	概ね順調だが、不十分な点が少しある	3
	実施されている部分もあるが、不十分な点が多い	1
	実施方法を含め、改善が必要である	0
水 富	順調に進んでいる	0
	概ね順調だが、不十分な点が少しある	2
	実施されている部分もあるが、不十分な点が多い	1
	実施方法を含め、改善が必要である	0
新狭山	順調に進んでいる	2
	概ね順調だが、不十分な点が少しある	1
	実施されている部分もあるが、不十分な点が多い	0
	実施方法を含め、改善が必要である	0
狭山台	順調に進んでいる	0
	概ね順調だが、不十分な点が少しある	2
	実施されている部分もあるが、不十分な点が多い	1
	実施方法を含め、改善が必要である	1
計	順調に進んでいる	7
	概ね順調だが、不十分な点が少しある	18
	実施されている部分もあるが、不十分な点が多い	8
	実施方法を含め、改善が必要である	2